BCP取り組み状況に関するアンケート

次年度末までに迫ったBCPの作成期限を踏まえ、法人としての取り組み状況をお聞かせください。

複数ホームで進捗状況が異なる場合は、より取り組みの進んでいるホームの内容をお知らせください。

業界団体の取り組みの参考資料とさせていただきますのでご協力よろしくお願いします。

（回答〆切：2/15）

1．法人名：

2．ホーム・部署名：

3．ホーム類型（当てはまるものすべてに☑）

□介護付きホーム

□住宅型有料老人ホーム

□サービス付き高齢者向け住宅

□その他:

4．法人居室数合計 （1つだけに☑）

□　1〜30　□31〜40　□41〜50　□51〜60　□61〜70　□71〜80　□81〜90

□91〜100　□101以上

5．ホーム所在都道府県：

当てはまる都道府県名をすべてご記入ください．

6．所属する業界団体（当てはまるものすべてに☑）

□公益社団法⼈全国有料⽼⼈ホーム協会　□⼀般社団法⼈全国介護付きホーム協会

□⼀般社団法⼈⾼齢者住宅協会 　□業界団体には所属していない・わからない

7．担当者名：

8．担当者メールアドレス：

9．担当者電話番号：

10．BCPについてお聞かせください。（当てはまるものすべてに☑）

□非常食や保存水を準備している

□緊急時に連絡すべき自治体・保健所・医療機関などは誰にでもわかるようになっている

□職員の緊急連絡網を整備している

□衛生用品を多めに確保している

□自然災害対策BCPを既に作成している

□感染症対策BCPを既に作成している

□準備したいが何から対応したら良いかわからない

□未着手である

□事業所は厚生労働省 介護サービス情報公表システムに登録している

（https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/）

□情報公表システム上で、感染状況や被災状況を報告する手順を理解している

11．BCPの周知方法（予定含む）などについてお聞かせください。（当てはまるものすべてに☑）

「その他」には、研修・訓練の年間の開催（予定）数、 選択肢 以外の取り組みなどをご記入ください。

□事務所にプリントアウトしたものを置き、希望者は閲覧可能としている

□職員の休憩所や、ロビーにプリントアウトしたものを置き、希望者は閲覧可能としている

□修正の都度、職員には印刷配布をしている

□修正の都度、職員には社内インフラにてデータ共有をしている

□運営懇談会等でご家族・ご入居者にも周知している

□非常災害に向けて、定期的に避難、救出その他必要な訓練を開催（予定）している

□感染症及びまん延の防止のための指針を整備している

□感染症対策については定期的に委員会を開催（予定）している

□感染症の予防及びまん延の防止のための定期的な研修・訓練を実施している

□自治体や近隣の施設と定期的に連携を取っている

□定期的にBＣＰマニュアルを見直す機会を設けている

□未定

□その他

12．BCPの作成で苦労した点・運用についてお困りの点・ＢＣＰの作成が進まない理由等お聞かせください

13．業界団体の取り組みについてご意見があればお知らせください

お忙しいところご協力ありがとうございました。

回答済みの本紙は、プリントアウトし、そのまま以下のFAX番号にお送りください。

（送付状は不要です）

FAX送信先：03-3548-1078